

# スパークス・アセット・マネジメント株式会社 水田孝信

- ・ 運用会社で実務をやりながら、学術研究をしている  
↑ 金融規制のシミュレーション(人工市場)
- ・ 人工知能学会に出入り：金融情報学研究会 主査 (実務家も多い)
- ・ 学会で見聞きしたことをもとにお話しします

(弊社ホームページに掲載の拙書) 8/3 スペシャルレポート “投資の世界における生成AI”

<https://www.sparx.co.jp/report/special/>



スパークス・アセット・マネジメント

スパークス・グループ

未来創生ファンド

お問い合わせ



投資信託

ニュース

レポート

企業情報

2023.08.03 | スペシャルレポート

## 投資の世界における生成AI

レポートのダウンロード (2.1 MB)

本発表資料はスパークス・アセット・マネジメント株式会社の公式見解を表すものではありません。  
すべては個人的見解であります。

# 生成AI(人工知能)の登場

- 画像や音楽、文章を生成：ChatGPTが有名
- 既存AI同様に広い意味でインターネット上の情報をうまく切り貼り  
→ 1文章ごとではなく1単語ごとに次の単語を統計的に予測し出力  
→ より自然な出力、より汎用的な問いに対応可(間違いも増えた)
- 有能な補佐的役割  
→ 翻訳、プログラム作成、議事録作成、文章からプレゼン資料作成、要約、など、ホワイトカラーの仕事全般の万能な補佐役  
人間の言葉で機械を動かせる！  
→ MicrosoftのOffice 365に搭載予定(月30ドル)：“Copilot”  
この名が示すように補佐役：指示役(Pilot)にはなれない

私はりんごを



最もよく出てきた  
ものを探す

私はりんごを  多かった：採用

私はりんごを  少なかった：不採用

## インターネットなど

- …お店で私はりんごを食べた…
- …そこで、私はりんごをかじって…
- …彼と私はりんごを食べた…
- …私はりんごを食べた後…
- …私はりんごを殴った夢を…

## 金融業界における既存のAIの活躍

- 有能な補佐的役割

- 大活躍：執行アルゴの強化、ニュース自動執筆、不公正取引の取締

- 運用でも：ファクターの選択、オルタナティブデータの処理

- ↑ 他分野に比べ活躍は限定的：投資はどちらかと言えば不得意分野

- 投資には不確実性があり、安定的に同じことが繰り返し起きない

- これまでのデータをみてそのまま答えが出るわけではない

## 生成AIの登場でどう変わる？

- もちろん他業界同様の恩恵あり

- しかし、金融業界固有の変化は大きくなさそう

- ↑ 引き続き、生成AIが得意な仕事が投資の世界には少ない

- 既存AIの方が得意な分野も(自動執筆：生成AIは間違い多い)

- 実装は楽になるので広がるかも：センチメント分析、要約ほか

- アルゴの実験場を人工市場で作るための注文生成AIが登場

- 実用化はまだだが、近いうちに実用化なるかも

- 悪用の懸念のほうが大きい(次ページ)

## 生成AIが金融市場に与える脅威

- 偽の画像、文章、動画によって、相場操縦
  - 誰でも、素早く、簡単に、大量に、作れるようになってしまった
  - 実際に、米国国防総省近くで爆発が起きたとする偽ニュースが、爆発の偽画像とともにSNSなどで広がり、米国株式が一時下落
  - そのうち、偽の記者会見や決算発表動画なども流れる可能性も
- AIが勝手に相場操縦を行ったと言い逃れ
  - 現行法では責任の所在が不明確
- eKYC(スマホで完結する本人確認)が生成AIに突破されるという研究
  - ⇒ 他分野同様に金融業界においても規制の整備が必要



懸念

“米国防総省で爆発”偽情報  
画像生成AIで市場混乱

最新ニュース



AIで生成されたか